

臨床研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学

(診療科)呼吸器外科 (氏名)本野 望

私たちは「非小細胞肺癌の術後再発に影響する因子に関する後方視的研究」という臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名 非小細胞肺癌の術後再発に影響する因子に関する後方視的研究

研究の意義・目的

様々な施設で非小細胞肺癌の予後因子に関する検討がなされていますが、一定の見解は得られていません。我々は以前、肺腺癌の組織亜型やPET-CTでのSUV値が予後因子であることを報告していますが、それだけでは説明できない状況も経験しています。Stageのような既知の予後因子とは独立した、別の予後因子が存在するとの仮説を検証するため、今回、当科で根治術を施行した非小細胞肺癌の患者さんを対象に予後に影響を及ぼす因子の検討を行います。

研究の対象者・研究期間

本研究では、450名に参加していただく予定です。

調査対象期間(※)：2014年～2018年に手術を受けた患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年12月31日まで

研究参加者：450名

研究の方法

非小細胞肺癌手術症例の臨床病理学的諸因子と予後との関係を検証します。

臨床因子は年齢・性別・併存疾患・喫煙指数・血液データ・画像所見・手術方法・術後合併症等です。病理学的因子は組織型や組織亜型・リンパ脈管浸潤・分化度・免疫組織化学染色での発現等です。いずれもTNM分類のStageには寄与しない因子であり、これらの因子と予後（無再発生存期間や全生存期間）との関係を検討します。

この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。手術により、上記期間中(※)に得られた肺組織を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

研究機関 金沢医科大学

個人情報の保護

本研究で得られたデータやその他の検査情報は、全て「連結可能匿名化」と言って、個人が特定できる情報（氏名など）の代わりに新しく符号や番号を付けて、個人が特定できない形にして解析を行います。これに関わる個人情報は、個人情報管理者によって厳重に管理されます。研究成果の発表時を含め、外部に公開されることは一切ありません。

研究に関するお問い合わせについて

研究の対象となっている患者さんで、この研究への参加を希望されない場合には、下記の金沢医科大学 呼吸器外科 本野 望までお知らせください。

☆お問い合わせ先

金沢医科大学 呼吸器外科 本野 望

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1 電話：076-286-2211(内線5721)